

電子マネーをだまし取る詐欺が急増！

～若い世代にも被害が拡大～

◇ 平成27年中の特殊詐欺の特徴（還付金等詐欺、架空請求詐欺） ◇
特殊詐欺の被害については、

- 還付金等詐欺
（H26: 3件・約170万円→H27: **36件・約2,700万円**）
- 架空請求詐欺（内、電子マネーを悪用した詐欺）
（H26: 0件→H27: **16件・約1,100万円**）

の被害が急増し、この手口（還付金、電子マネー）の被害だけで特殊詐欺の**約35%**を占めています。

特殊詐欺の被害世代については、**60代以上が約7割**を占めていますが、上記手口は、次のグラフにあるように

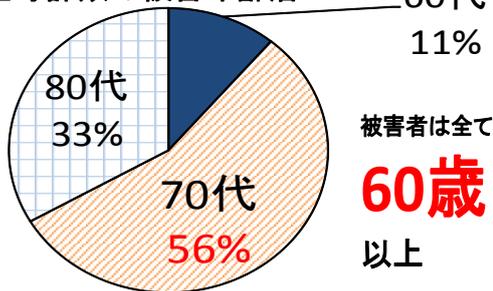
- 還付金等詐欺の被害者は、**全て60歳以上**
- 電子マネーを悪用した詐欺は、**20代～60代までと幅広い世代に拡大**

といった特徴があります。今後も

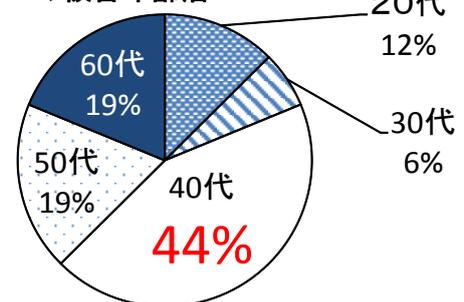
- 公的機関を名乗る者からの「**医療費等の還付金**」
- **アダルトサイトなどの利用料金等**を名目とした**電子マネーによる請求**

などの話は詐欺を疑い、必ず家族、警察に相談するようにしてください。

還付金等詐欺の被害年齢層



電子マネーの被害年齢層



相談窓口

振り込み詐欺等に関する相談は

- ・最寄りの警察署、交番、駐在所
- ・警察情報ダイヤル **0120-110-874**

等でお受けしています。

